

第55回山形県高等学校総合体育大会

伝説の舞台中国04総体を目指し熱く燃える!!

今年度から少林寺拳法が高体連に加盟し、32競技となった県高校総体は10日間にわたって熱戦が繰り広げられた。各競技で昨年以上のハイレベルな戦いが続き全国大会での活躍が期待される。



高体連ニュース

山形県高等学校体育連盟広報

発行所 山形県高等学校体育連盟
山形県スポーツ会館内
電話 023(624)0929
発行人 高藤 俊昭
編集 広報委員会
印刷 徳大印刷

柔道男子羽黒高校二十四年ぶりのVで 山形工業の連覇を阻止 バレーボール女子羽黒高校 テニス女子山本学園高校 はともに歓喜の初制覇

鳥根県を主会場に中国五県で開催される「中国04総体」の出場権をかけた、第五十五回山形県高等学校総合体育大会は、県内各校から前年度を約三〇〇名上回る九八〇名余の監督・選手が参加し、十日間にわたる日程で、三十二競技に頂点を争う熱い戦いが繰り広げられた。五月二十七日から四日間の日程で開催された陸上競技では、新記録ラッシュに沸いた。男子八〇mで松田慎太郎選手(東海大山形)が県高校新記録で優勝。六種競技白田淳選手(明新館)、女子一、五〇〇m高橋由衣選手(酒田東)、女子やり投げ今野由衣選手(山形中央)、男子一、六〇〇mリリー九里学園はそれぞれ大会新記録で頂点に立った。



押さえ込みでフォール勝ちの木村選手(米工)



ドリブルで相手を攻める置農男子サッカー



県高校新記録の松田選手(東海大山形)

「おめでとう」
会長 高藤 俊昭
最北地区を
主管に開催さ
れた平成十六
年度山形県高
等学校総合体育大会と置賜地区
を主管に開催された山形県高等
学校定時制・通信制総合体育大
会は共に盛会裏に終了すること
ができました。大会を支えてく
ださいました各地区高体連はじ
め関係の皆様にお礼を申し上げます。
さて、今年度の全国高等学校
総合体育大会は鳥根県を始めと
する中国五県で開催されます。
本県からは二十七競技に六〇

〇名を超す選手・監督を送ることになりました。
ご承知のように、昨年の全国大会の成績は目標入賞数三十五に対し、二十一という最近にならぬ低調な結果に終わってしまいました。
本県の得意種目の入賞が少なかった、女子の入賞が少なかった、ベスト16で終わった競技種目が多かった、などの反省を踏まえ、高体連強化部と各専門部が連携し、戦力分析や全国大会に向けた強化策を練ってまいりました。
今年度は、県高体連強化部五カ年計画の目標である入賞数四十が達成できるように期待しているところです。

六月四日からの主会期では、新たに加盟した少林寺拳法を含む三十競技が一斉に開催された。女子剣道左沢は二十二連覇、男子空手道東海大山形が十九連覇。他にも、酒田中央女子体操、置農農業男子サッカーなどが連覇を伸ばし、全国での頂点を争った。羽黒男子柔道は十四連覇の山形工業を破って二十四年ぶりの優勝を挙げた。また、全国高等学校定時制・通信制総合体育大会は、例年のように東京都を中心に例年よりも、昨年の優勝一を含む入賞八を上回る好成績を収めていた。八月にアテネで開催されるオリンピックには過去最多の七名の本県関係者が出場することになりました。バレーボールの高橋選手(山形商業高校出身)、カヌー・レーシングの竹屋、白田選手(谷地高校出身)、フェンシングの原田選手(米沢興譲館高校出身)の四名は本県高体連の出身者でもあり、アテネでは大いに活躍して山形の高校生に夢と希望を与えていたかように願っているところです。

県高体連写真展
今年度の予定決定
昨年度に秋と冬の二回、合計十一日間にわたって開催された「県高体連写真展」が、今年度も実施されることになりました。インターハイ、種目別選手権、種目別全国選手権、全国定時制・通信制大会、国体などの写真が展示される予定です。また、高体連誌、高体連記念誌、高体連ニュースなど、高体連関係の出版物を併せて見ることが出来ます。昨年度以上の内容をお待ちしております。是非御来場下さい。
詳細は次のとおりです。
会場(山形市)
ナナヒンス八階
スポーツラザ21内
期間
●第一回 九月二十二日(水)～二十九日(火)
●第二回 三月十六日(水)～二十三日(水)

陸上競技
山口 沙希選手
山形北高校
完全燃焼
インターハイに賭けてきた思い、誰にも負けないつもりです。

サッカー
須貝 善郎選手
置農農業高校
二冠を目指して
今年の全国高校サッカー選手権大会の目標は、全国高校選手権大会に次ぐ、全国優勝です。今回の大会では、今まで以上の安定した姿勢で練習通りの射撃を行い、全力で戦ってきたいと思っております。

ライフル射撃
新宮 由貴選手
山形北高校
二冠を目指して
今年の全国高校ライフル射撃選手権大会の目標は、全国高校選手権大会に次ぐ、全国優勝です。今回の大会では、今まで以上の安定した姿勢で練習通りの射撃を行い、全力で戦ってきたいと思っております。

ウエイトリフティング
佐々木 樹選手
鶴岡中央高校
インターハイに向けて
幸運にも三月に行われた全国選抜大会では三位になることができたが、他県の選手に比べ力のなさを感ずる場面もあり、その後の二カ月は弱点的強化に力を入れてきた。上位は接戦になると思うが、ベストを尽くして優勝を狙いたい。

ボクシング
関東 英之選手
山形南高校
インターハイに向けて
日頃の練習でしてきたことを全国大会に向けて、私が三年間努力してやってきた全てを出し切りたい。

剣道
小野口友絵選手
左沢高校
悔しさをバネに
昨年のインターハイ、今年の全国選抜と予選リーグ敗退という悔しい結果に終わりました。悔しい思いをしてきたからこそ、今回のインターハイでは、優勝しなかつても部員全員が頑張ります。本校道場での、努力の成果を発揮し、優勝してきます。

剣道
高橋 健選手
酒田商業高校
インターハイに向けて
全国的な舞台でも出せるように精いっぱい頑張りたいと思います。去年の成績におごることなく挑戦者の気持ちで最後まで諦めず戦ってきます。

水球
山形工業高校 庄司 論選手
インターハイへ向けて
行われるインターハイでの優勝を目指しています。昨年の長崎インターハイでは決勝戦で敗れ、悔しい思いをしました。今年は、その経験を活かして目標に向かってチーム一丸となり頑張ります。

レスリング
木村 健一選手
米沢工業高校
夢実現
三月の高校選抜大会では、決勝で負けてしまいました。夢を達成することができませんでしたが、その悔しさをインターハイで晴らしたいと思っています。また、全日本ジュニアメンバーに選ばれているので国際的にも活躍できるように頑張っていきます。

栄光を追って
「つっぺん」を目指して
山形県立山形南高等学校ボクシング部は、創部五年のまだ新しい部であり、インターハイ、今年も四名が出場いたします。本県ボクシング活動の歴史を紐解くと、昭和三十年第九回全日本高等学校ボクシング選手権大会(現在のインターハイ)で、岡田耕平氏がフェザー級準優勝、岡田氏は、個人で神町自衛隊や山形大学等へ足を運び練習していたとお聞きして、と聞きして、五年ボクシング経験のある音藤利行教練が赴任し、本格的に活動を始め、平成六年愛知国体で菅野朝人君がウエルター級準優勝、平成十一年若手インターハイで長坂順平君がライトウエルター級準優勝、(この年に愛好会から部に昇格)昨年の静岡国体でも現二年生の関東英之君がミドル級準優勝、その他にも全国三位一人、全国ベスト八に六人

「つっぺん」を目指して
山形県立山形南高等学校ボクシング部は、創部五年のまだ新しい部であり、インターハイ、今年も四名が出場いたします。本県ボクシング活動の歴史を紐解くと、昭和三十年第九回全日本高等学校ボクシング選手権大会(現在のインターハイ)で、岡田耕平氏がフェザー級準優勝、岡田氏は、個人で神町自衛隊や山形大学等へ足を運び練習していたとお聞きして、と聞きして、五年ボクシング経験のある音藤利行教練が赴任し、本格的に活動を始め、平成六年愛知国体で菅野朝人君がウエルター級準優勝、平成十一年若手インターハイで長坂順平君がライトウエルター級準優勝、(この年に愛好会から部に昇格)昨年の静岡国体でも現二年生の関東英之君がミドル級準優勝、その他にも全国三位一人、全国ベスト八に六人

一部写真は、山形新聞社、日刊スポーツより提供していただきました。

第55回山形県高等学校総合体育大会夏季競技成績一覧

(男子学校対抗一覧)

No	競技名	第1位	第2位	第3位
1	サッカー	羽田商業	鶴岡工業	山形中央
2	剣道	酒田商業	寒河江工業	山形工業
3	登山	東根工業	米沢工業	米沢興譲館(2位)
4	ハンドボール	山形中央	北村山形	東根工業
5	レスリング	山形商業	米沢工業	山形南
6	ボクシング	山形南	新庄神室産業	日大山形
7	自転車	山形電波工業	村山農業	新庄神室産業
8	陸上競技	九里学園	山形中央	東海大山形
9	団体体操	庄内総合	鶴岡工業	日大山形
10	新ソフトボール	遊佐陽	酒田選抜	東海大山形
11	柔道	山形南	山形工業	山形南
12	テニス	東海大山形	酒田南	山形工業
13	空手	日大山形	山形南	山形工業
14	ラグビーフットボール	山形中央	日大山形	山形南
15	カヌー	谷地寒河江	寒河江工業	天真学園
16	少林寺拳法	酒田工業	日大山形	山形中央
17	バレーボール	山形南	山形中央	羽黒工業
18	フェンシング	米沢興譲館	寒河江工業	米沢東
19	ホッケー	置農農業	米沢興譲館	
20	ライフル射撃	南陽		
21	ソフトテニス	山形中央	山形南	山形電波工業
22	競泳	鶴岡工業	山形中央	山形南
23	バスケットボール	日大山形	山形南	羽黒工業
24	バドミントン	鶴岡工業	日大山形	山形商業
25	ウエイトリフティング	鶴岡工業	鶴岡工業	鶴岡中央
26	ヨット	加茂水産	鶴岡中央	海陽
27	アーチェリー	鶴岡工業	鶴岡工業	南陽
28	卓球	酒田工業	長井工業	山形工業
29	相撲	加茂水産	村山農業	酒田工業
30	弓道	鶴岡工業	山形南	酒田西

(女子学校対抗一覧)

No	競技名	第1位	第2位	第3位
1	サッカー	山形城北	山形西	鶴岡北
2	登山	山形西	長井(2位)	鶴岡北(2位)
3	剣道	左東	酒田商業	酒田東
4	ハンドボール	東根工業	日大山形	北村山形
5	陸上競技	山形明新館	山形北	九里学園
6	団体体操	酒田中央	山形商業	長井北
7	ソフトボール	山形明新館	山形北	山形学院
8	柔道	山形中央	羽黒工業	米沢工業
9	空手	南陽	天童	山形北
10	テニス	山本学園	山形東	日大山形
11	なぎなた	山形西	天童	山形北
12	カヌー	谷地寒河江	寒河江工業	日大山形
13	バレーボール	羽黒工業	米沢中央	日大山形
14	フェンシング	米沢工業	米沢興譲館	寒河江工業
15	ホッケー	米沢工業	米沢工業	米沢興譲館
16	ソフトテニス	米沢商業	寒河江工業	山形商業
17	水泳	山形商業	山形中央	鶴岡北
18	バスケットボール	山形商業	山形中央	山形北
19	バドミントン	山形商業	新庄南	山形西
20	アーチェリー	鶴岡中央	鶴岡南	鶴岡北
21	卓球	酒田工業	山形城北	九里学園
22	弓道	酒田西	米沢商業	鶴岡南

剣道男女アベックV 全国制覇へ勢い

東北高校選手権大会

団体種目で優勝倍増

米沢興譲館男子フェンシング 初優勝 山形南男子弓道 初優勝 山形城北新体操堂々のV

インターハイの行方を占う東北高校選手権大会が、六月中旬から下旬にかけて東北各地で行われ、厳しい暑さや連日の雨といった変わりやすい天候に苦しめられながらも、全国上位進出の弾みとするべく、各選手各チームとも東北チャンピオンを目指して激しい戦いを繰り広げた。

その施策の一つに高校スポーツの強化を掲げて強化に本腰を入れていることも相まって、近年この大会のレベルは著しく向上し、優勝は無論のこと、上位入賞も極めて難しい状況が生まれている。

このような中において、昨年男女合わせて三つしかなかった団体種目で東北大会優勝が、今年は倍の六種目に増えたことは特筆に値する。中でも、剣道では男子酒田商、女子・左沢の両校が堂々の優勝を飾り、全体的に上位を占う力が上がってきた。

このように、東北大会優勝が、今年は倍の六種目に増えたことは特筆に値する。中でも、剣道では男子酒田商、女子・左沢の両校が堂々の優勝を飾り、全体的に上位を占う力が上がってきた。



5人の織りなすリボンの見事なハーモニー(山形城北)



高橋由衣選手(酒田東)会心の走り

平成16年度東北高校選手権大会優勝一覧

男子	種目	チーム・氏名	種目	チーム・氏名
走幅跳	舟山一樹(丸山学園)	フェンシング	米沢興譲館	団体
ハンマー投	高橋 栄次(山形電機工業)	ウエイトリフティング	富樫 和也(羽黒)	56kg級トータル
800m	松田慎太郎(東海大山形)		奥山 新司(山形)	56kg級スナッチ
団体	庄内総合		佐々木 樹(鶴岡中央)	105kg級トータルジャーク
個人総合・ゆか	後藤 俊介(庄内総合)	カヌー	谷 地(水戸部)	総合
あん馬・つり輪	佐藤 康太(庄内総合)		水戸部 俊輔(寒河江)	C-1
			水戸部 八誠(寒河江)	C-2
女子	種目	チーム・氏名	種目	チーム・氏名
1,500m	高橋 由衣(酒田東)	陸上競技	山形城北	団体
団体	山形城北	体操・新体操	後藤 麻衣(山形北)	個人総合・クラブ
48kg級	佐藤 可奈江(山形南)	柔道	山形南	48kg級
70kg級	山崎 晶子(山形中央)	柔道	山形南	70kg級
団体	左沢 友里(山形南)	剣道	山形南	団体
エベ	米沢 友里(米沢東)	フェンシング	米沢東	エベ



山科選手(山形中央)完璧な滑り

熱い声援に県勢大健闘

山科(山形中央)男子大回転V・大場(日大山形)女子大回転準V

十二年ぶりの山形県開催となった第五十九回冬季国体スキー競技会「山形もがみ国体」は、二月二十一日から二十四日まで山形市・最上町・真室川町の三会場に分けて行われた。県民の大声援に後押しされ、少年勢が大活躍。昨年の入賞二を大きく上回る入賞六を獲得し、男女総合成績も昨年は九位躍進の原動力となった。

少年女子大回転で堂々の準優勝を果たした大場朱莉選手(日大山形)も見事な復活劇。一昨年右足骨折と右ひざじん帯断裂のダメージを負ったが、その後の



歓喜のガッツポーズ大場選手(日大山形)

山形もがみ国体

山科(山形中央)は出場した少年男子大回転でスタートから果敢なフルアタック。ターンや斜面変化にもスムーズに対応し、ほぼ完璧にゴールを飛び込んだ。二位に〇秒六三の差をつけて栄冠を手にした山科選手は、インターハイに続く全国タイトル二冠ライバルに迫る勢いを示している。

少年女子大回転で堂々の準優勝を果たした大場朱莉選手(日大山形)も見事な復活劇。一昨年右足骨折と右ひざじん帯断裂のダメージを負ったが、その後の

山科(山形中央)は出場した少年男子大回転でスタートから果敢なフルアタック。ターンや斜面変化にもスムーズに対応し、ほぼ完璧にゴールを飛び込んだ。二位に〇秒六三の差をつけて栄冠を手にした山科選手は、インターハイに続く全国タイトル二冠ライバルに迫る勢いを示している。

山形もがみ国体

山科(山形中央)は出場した少年男子大回転でスタートから果敢なフルアタック。ターンや斜面変化にもスムーズに対応し、ほぼ完璧にゴールを飛び込んだ。二位に〇秒六三の差をつけて栄冠を手にした山科選手は、インターハイに続く全国タイトル二冠ライバルに迫る勢いを示している。

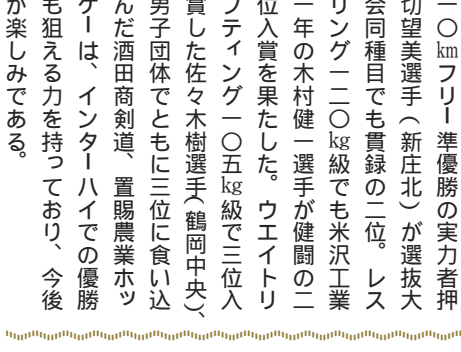


力走する杉沼先生(真室川高)

また、今回の「山形もがみ国体」では、ともにオリンピック選手で地元真室川高校の教員でもある杉沼先生と青木富美子先生が、町民や教員の前で力走を披露。それぞれ成年男子5kmクラシカル優勝、成年女子5kmクラシカル準優勝を果たした。両先生とも山形県のアスリートに立った。

大場(日大山形)女子大回転

大場朱莉選手(日大山形)は、悲願の全国チャンピオンに輝いた。先年の山形もがみ国体、準優勝など、中学時代を含め何度か表彰台に立ったことがあるが、優勝は初めて。オリンピック出場を夢見る高校二年生は、そのスタートラインに立った。



集中する新宮選手(山形城北)

また、今回の「山形もがみ国体」では、ともにオリンピック選手で地元真室川高校の教員でもある杉沼先生と青木富美子先生が、町民や教員の前で力走を披露。それぞれ成年男子5kmクラシカル優勝、成年女子5kmクラシカル準優勝を果たした。両先生とも山形県のアスリートに立った。

大場(日大山形)女子大回転

大場朱莉選手(日大山形)は、悲願の全国チャンピオンに輝いた。先年の山形もがみ国体、準優勝など、中学時代を含め何度か表彰台に立ったことがあるが、優勝は初めて。オリンピック出場を夢見る高校二年生は、そのスタートラインに立った。

緑したたる米沢の地で 洗剤と爽やかに

第51回県定時制・通信制総体

第五十一回県定時制・通信制総体は、六月十九・二十日の両日、米沢市内の各会場で、陸上競技、バドミントン、卓球、柔道、軟式野球、バスケットボールの六競技で熱戦を展開した。米沢工業高校



米沢工業高校の選手たち

大会には、県内七校から、監督・選手合わせて二八名が参加し、八月に行われる全国大会の出場権を争う。爽やかな中にも白熱した戦いが繰り広げられた。

大会には、県内七校から、監督・選手合わせて二八名が参加し、八月に行われる全国大会の出場権を争う。爽やかな中にも白熱した戦いが繰り広げられた。



1センチでも速くへの思いを乗せて

大会には、県内七校から、監督・選手合わせて二八名が参加し、八月に行われる全国大会の出場権を争う。爽やかな中にも白熱した戦いが繰り広げられた。

頑張っています

酒田工業高校 男子卓球部

なる応援に支えられ、選手も持てる力を十二分に発揮できたのではないかと思います。地元開催の大会で、過去最高の結果を残せたことをとてもうれしく感じています。



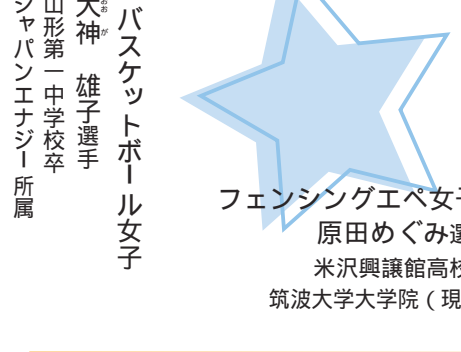
酒田工業高校男子卓球部の選手たち

カヌー女子 白田美由希選手(カヤック) 谷地高校卒 日本ウェルネススポーツ専門学校

竹屋美紀子選手(カヤックフォア) 谷地高校卒 谷地高校教員

バレーボール女子 高橋みゆき選手(山形市立商業高校卒) NECレッドロケッツ所属

フェンシングエベ女子 原田めぐみ選手(米沢興譲館高校卒) 筑波大学大学院(現在)



平成16年度 山形県高等学校体育連盟役員

会長 高藤 俊昭(山形中央高校) 副会長 高橋 勝一(福岡高校) 役員 山崎 啓次(加茂水産高校) 長谷川 啓次(加茂水産高校) 山崎 文章(遊佐高校) 理事長 高藤 俊昭(山形中央高校) 事務局長 岩田 正巳(山形中央) 副事務局長 岩田 正巳(山形中央) 広報委員 小川 秀人(山形南高) 大泉 康(山形南高) 木村 智行(山形南高)

カヌー専門部 高岡 邦子委員長

テント設置や機材の運搬、コース整備などもやっていただいています。また、競技は、雨や風がよほど強くない限り行いますので、毎回、競技員の方々に、雨の中や炎天下の中、ご協力いただいております。

一部写真は、山形新聞社、日刊スポーツより提供していただきました。